

5級 Can-doリスト

英検合格者の実際の英語使用に対する自信の度合い

読む	アルファベットや符号がわかり、初歩的な語句や文を理解することができる。
	・アルファベット（A～Z）を読むことができる。
	・アルファベットの大文字・小文字がわかる。（Aとa / Fとfなど）
	・ピリオド（.）、疑問符（?）、コンマ（,）、引用符（" "）、感嘆符（!）を理解することができる。
	・日常生活の身近な単語を理解することができる。（例：dog / eat / happy）
	・日常生活の身近なことを表す簡単な文を理解することができる。（例：I play tennis every day.）
聞く	初歩的な語句や定型表現を理解することができる。
	・アルファベット（A～Z）を聞いて、どの文字かを理解することができる。（人の名前のつづりなど）
	・日常生活の身近な単語を聞いて、その意味を理解することができる。（例：dog / eat / happy）
	・日付や曜日を聞き取ることができる。
	・日常生活の身近な数字を聞き取ることができる。（電話番号、時間、年齢など）
	・日常的なあいさつを理解することができる。（例：How are you? / Nice to meet you.）
話す	初歩的な語句や定型表現を使うことができる。
	・アルファベット（A～Z）を発音することができる。
	・日常生活の身近な単語を発音することができる。（例：dog / eat / happy）
	・日常生活の身近な数字を言うことができる。（電話番号、時間など）
	・簡単なあいさつをかわすことができる。（例：Good morning. / Good night.）
	・あやまったり、お礼を言ったりすることができる。（例：I'm sorry. / Thank you.）
	・日常生活の身近な話題について、Yes / Noで答える質問に応答することができる。（「好き」「嫌い」など）
書く	アルファベット・符号や初歩的な単語を書くことができる。
	・アルファベットを活字体（教科書や本などの字体）で書くことができる。（ABC・・・XYZ）
	・アルファベットの大文字・小文字や符号を適切に使うことができる。（A/a, ?, !など）
	・自分の名前を書くことができる。
	・日常生活の身近な単語を書くことができる。（例：dog / eat / happy）
	・数字を英語で書くことができる。（例：five / eleven）

※4技能の最初に太字で示した表現は、各技能のCan-do表現をもとにまとめたものです。

英検Can-doリストとは・・・

延べ20,000人を超える1級から5級の合格者（合格直後）に対し、数回に渡る大規模アンケート調査を実施し、その結果をまとめたものです。該当級合格者全員が「必ずできる」ということを保証するものではありませんが、回答結果の分析においてかなり自信の高いものを精選してあります。